

有水中学校校長室より

令和5年5月29日(月)
文責 木宮 崇子

スポーツフェスタ

スポーツフェスタのメインが競技なのは当然なのかもしれません。持っている力を精一杯出し切り、相手の団よりも勝りたいと考えるのは、何十年前の私たちでも同じ気持ちでした。その必死な姿が見る人の心を打ち、賞賛の声が送られるでしょう。また、応援団のリーダーもしかし。枯れるほど声を出し尽くし、団のメンバーを引っ張っていく。おそらく多くの来賓の方々、保護者の方々や先生方に、競技者や応援リーダーは何かしら賞賛の声をもらっているでしょう。

本部テントにいると、係りの仕事をしている児童生徒の様子がよく見えます。あまり目立たず、もしかすると派手に褒められたりすることもないポジションなのかもしれません。しかし、彼らは黙々と自分の仕事をこなしていました。係りの仕事を終えすぐ競技に突入！という児童生徒もいました。先生方から色々な注文をうけ、右に左に動いている児童生徒もいました。使い終わつたゴールテープを丁寧にたたんでいる児童生徒もいました。表舞台に出なくても、目立たなくても、褒められなくても、自分の役目を果たし、誰かのために役にたとうとする献身的な態度に心打たれました。

天気、気候にも恵まれ、けが人もなくフェスタが無事に終了できたことは本当にありがたいことです。地域、保護者、職員、そして何よりも子どもたちの力で大変いいスポーツフェスタになったと、感謝の気持ちで一杯です。

都城地区中学校総合体育大会を前にして

もうすぐ地区総合体育大会が開催されますね。【6月9日(金)10日(土):早水公園体育文化センター・サブアリーナ】部活動をしてきた生徒にとっては、ビッグイベントです。自分はどれだけ強くなったのだろうか、どんな試合になるのだろうか。ドキドキしワクワクしているのではないでしょうか。自分の力を全て出し切って伸び伸びとプレーしてください。

部活動に限らず、何かに打ち込むということは、心からだが鍛えられますね。どうしても結果に期待するでしょうが、打ち込んだ時間が自分の人生を支える力となっていきます。それは、部活動だけではありません。受験勉強や生徒会活動、行事の係り、当たり前すぎますが、毎日の学習や学校や家庭での生活の中で自分の興味のあること、得意なことに力を注ぐことで人間の幅が広がっていきます。人として幅が広がるような何かを探してください。

さあ、部活動生はまだまだ力が伸びますよ！残り少ない時間ですが、日々の練習にしっかりと取り組んでください。

みんなの実行プラン その2

5月も終わり、4月の始業式の話などすでに忘れてしまっている生徒もいるのかな・・・。と思いつつ、たずねてみると覚えている生徒が多くいました。(嬉しい！)さて、先月とは違う生徒に、インタビューをしてみました。

話は覚えていたけど、何も取り組んでいなかった。4時間目の授業が終わったら、机の上はなにも乗っていない状態にします。

まだ何にも取り組んでいません。今から考えます。

来月もう一度インタビューしてみるね！

立ち上がったら、いすを机に入れます。

机にいすを入れるなんて簡単そうだね。でも、意外にできないことだよ！忘れずにいすを入れることができるようになるかな。

話を覚えていてくれてありがとう。まずは決めたことを1週間続けてみよう。決めたことで他の活動に支障が出たら、また違う取組を考えよう。